

【製品評価技術基盤機構】

平成30年度第4四半期における公益法人等への契約以外による支出の状況

令和元年 6月 18日時点

	交付先法人名称	名目・趣旨	交付額 (単位:円)	支出先法人が定める 会費一口当たりの金額、もしくは 最低限の金額 (単位:円)	交付日等 (支出決定日)	支出の理由等
1	(一財)日本規格協会 法人番号 9010405010460	研修会参加費	1,504,440	-	6月8日 7月13日 7月18日 9月25日 9月28日 10月2日 11月27日 12月25日 12月27日 3月20日	工業標準化法に基づく製品認証機関登録制度等にかかる業務において審査員は立入検査を行うにあたり、その資格基準として品質管理に関する適切な知識を持っていることが要求される。そのため、当該知識等を習得できる研修を受講するもの。  (研修4種のべ12人) 戦略的標準化活用基礎講座 受講料 23,760円(=23,760円×1人)  ISO国際標準課研修 中級編 受講料 42,120円(=14,040円×3人)  JIS品質管理責任者セミナー 受講料 725,760円(=120,960円×6人)  品質管理と標準課セミナー 受講料 712,800円(=356,400円×2人)
2	(公社)日本農芸化学会 法人番号 9010005018342	大会参加費 展示会出展費	450,800	-	3月27日 3月28日 3月29日	日本農芸化学会は、バイオサイエンス及びバイオテクノロジーを代表する学会であり、多彩な領域の研究者、技術者、学生、団体によって構成され、化学・生物学系の学会としては国内最大級の学会大会である。当機構の事業成果を効率的に発信するとともに、関連分野の最新情報を収集することができると思われることから、当該学会に参加・出展をするもの。  (学会1種のべ13人、展示会1種) ○日本農芸化学会2019年度大会 参加費 224,000円 (= 10,000円×3人:正会員事前申込 +20,000円×3人:非会員事前申込 +12,000円×2人:正会員当日申込 +22,000円×5人:非会員当日申込)  ○日本農芸化学会2019年度大会 展示会出展費 226,800円
3	(一社)日本能率協会 法人番号 9010405010353	研修会参加費	306,720	-	6月22日 12月25日 2月15日	生物遺伝資源の産業利用促進にかかる業務において、顧客ニーズや産業動向の分析を行い、広報・営業活動へとつなげるためにマーケティング基礎知識を体系的に習得できる研修を受講するもの。また製品事故の原因究明調査において必要な部品の壊れ方の原理・原則、故障部品の解明技術、トラブルの未然防止方策を学ぶため、研修を受講するもの。  (研修2種のべ3人) はじめてのマーケティング実務基礎セミナーの受講料・教材費 112,320円(=112,320円×1人)  電気・電子部品の壊れ方セミナー 194,400円(=97,200円×2人)
4	(一社)日本化学物質安全・情報センター 法人番号 7010005016199	研修会参加費 年会費	287,500	50,000	10月24日 11月30日 1月7日	NITEでは事業計画に基づき、化学物質管理に関する法規制について国内外の情報収集を行っている。日本化学物質安全・情報センター(JETOC)は、化学物質に関する国内外の法規制情報・安全性情報を収集し、継続的にこれらの情報を提供している。  (講演会3種のべ11人) JETOC第69回基礎講座「世界の新規化学物質届け出制度」 受講料 70,000円(=14,000円×5人)  JETOC第97回講演会「化学物質管理の失敗学」 受講料 30,000円(=5,000円×6人)  日本化学物質安全・情報センター年会費 ※賛助会員の年間会費は、一口当たり50,000円5口以上で、そのうちの30年度分。 187,500円

	交付先法人名称	名目・趣旨	交付額 (単位:円)	支出先法人が定める 会費一口当たりの金額、もしくは 最低限の金額 (単位:円)	交付日等 (支出決定日)	支出の理由等
5	(公社)大阪労働基準連合会 法人番号 7120005015256	研修会参加費	170,160	-	10月12日 10月15日 10月16日 11月12日 12月5日 12月25日 1月15日 1月21日 3月12日	NLABの大型水槽及び排水ピットでの作業は、労働安全衛生法において第二種酸素欠乏危険作業に定められている。この作業に従事する者のうちから酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者の選任が法的に義務づけられているため、酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者を選任するために当該講習を受講するもの。  (研修2種のべ12人) 第二種酸素欠乏危険作業特別教育 受講料 60,000円(=10,000円×6人)  酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習 受験料 110,160円(=18,360円×6人)
6	(一社)日本化学工業協会 法人番号 2010005016666	年会費	120,000	100,000	3月31日	一般社団法人日本化学工業協会が主催するケミカルリスクフォーラムは、化学物質のリスク評価等を行う実務者の広範な知識や技術の習得を目的とした養成講座である。化審法、化管法等の化学物質管理に関する法令執行の支援を行う化学物質管理担当者は、リスク評価に関する基礎的技術力を有していることが求められるため、当該講座を受講するもの(3名コース:1単位(会社、事業場、団体ごと)で3名の登録が必要)。  ○年会費 ・3名コース(2名以上) 100,000円(最低金額) ・WEB聴講特約付与の追加IDの申込み 20,000円 / 1 ID
7	(公社)日本化学会 法人番号 7010005016422	年会費	100,000	25,000	2月28日	平成30年度から、化学物質の国際的な命名法(IUPAC2013)に基づく公示名称付与を本格的に開始することとなり、日本化学会から得る情報を利用することが多くなることが想定される。日本化学会は、国際純正・応用化学連合(IUPAC)の日本会員の事務局であり、命名法に関する研究者は同学会にてほぼ網羅できることから、法人会員の会員資格を取得するもの(法人正会員の年間会費は、1口25,000円4口以上)。
合計			2,939,620			